

番号	意見内容	分類		
		仕事をつくる	人をまもり・そだてる	まちをデザインする
	基本構想(将来都市像、基本視点)			
	基本計画(政策・施策・主な取組)			
1	若者があふれる青森			
2	若者が帰ってきやすい青森市			
3	若い人が暮らしやすい町			
4	若い人が夢を持ち、年配者がサポート出来る関係性を持ってほしい			
5	若い人にとって青森にいて楽しいと思える場所を増やせるといい。			
6	若い世代が未来を創る、担うのだから、もっと若い人に焦点を当てた施策。例えば、青森には課題があるからこそ、会社を興す魅力があると考える、つながりが実感できる場づくり。			
7	多くの若者(18歳以下)が地元愛をもっている市。			
8	10年後の青森市が若者の意見が反映され、子供たちが住みやすい町になっていけばよいと考えています			
9	風通し良く、大きな声や力のある方の意見ばかりが通るのではなく、「昔はこうだった」「今まではこれが普通だった」という思いだけでは何ひとつ成長しないということを全員で認識し、叶うのなら若い世代、次の世代の素直な純粋な意見を吸い上げられる未来であって欲しい。			
10	春夏秋冬美しい季節の中心に若者・子供達の笑顔に溢れた青森であってほしい			
11	10年後の青森市では、青森市の魅力を沢山言える人が増えていけばよいと思う。「魅力が無い」という人は、ただ知らないだけ、ただ教えてもらっていないだけだと思う。商業施設を建てて魅力づけるのもいいが、元からある自然、建物、そして人など、魅力を推していくのはどうだろうかと思う。			
12	自分達が好きな青森の魅力を、自分達から積極的に発信してほしい。			
13	青森の魅力を自分なりに感じられるような場所。			
14	市の悪いところだけではなく、まちの魅力、良い所を1人1人が実感し、少しでも明るい気持ちで生活できたら、自然と良いまちになる気がする。			
15	食文化等を大切にし、他県、市内に住む学生にアピールし、青森の魅力を感じて欲しい			
16	10年後、活気のある、おもてなしの姿勢が全開な青森市であってほしい			
17	青森市に行きたい、住みたい、残りたいと思ってもらえる、思えるような青森市であって欲しい、創りたい			
18	雰囲気がよくて住みやすいまち。人の態度などで、まちの雰囲気は変わる。			
19	地域、地元で根差した青森らしさ、青森愛を醸成するような教育・イベントを10~20代向けにどんどん行う。シビックプライド的な。			
20	何といても青森愛をもって故郷愛を育み次代につなげていけるような魅力と希望が持てる青森であってほしい。ここ青森に誇りを持とうよ!!			
21	「個人」として青森の魅力を知っている青森市民が大勢いてほしい。→青森への誇り、帰属意識			
22	10年後の青森市には、地元の人達がいちばん青森を好きでいてほしい。			
23	やっぱり青森市に住み続けて良かったと思える場所			
24	「青森ってどんな町？」の問いに、みんなが共通して(していなくても良いけど)答えを全員が持っていること。青森市民であることのアイデンティティを持てる。			
25	自分の子供に自慢できる青森市であってほしい。			
26	若い人の「地元愛」が低いので、小学生～高校生のうちから、関係人口「地域とこういった関わり方があるよ！」と示せる教育の機会があればよいと考える。教育を受けた子供たちが20歳になって東京にいる時、「そういえば地域とこういう風な関わり方があったなあ」と思い出して、行動につながると思う。			
27	若者が戻ってくる、注目される青森になってほしい。			
28	若者が進学・就職で一度青森市を離れても、また戻ってきたいと思えるようなまち			
29	自然増が見込まれない中、社会増を増やすためには青森出身者だけではなく、市外出身者も”青森市”に関わりを持ちたいと思う必要がある。			
30	学び・あそびは都会でも戻る・帰る場所は青森がいい			
31	県外に出た人が戻りたい市			
32	帰ってきたいと思う市になってほしい。			
33	若者が働く場所がある。帰ってきたいと思う			
34	一度青森市を離れてしまった若者が 青森に戻ってきて働きたいと思える様な魅力的な職、仕事のある町。			
35	IT化やキャッシュレス化が進み、便利な青森市であってほしい。今現在、AOPASS等IT化が進んできているが、10年後は今行っている政策・施策をレベルアップさせ、東京や大阪などと同じような市になってほしい。			
36	今よりもIT化が進み、市役所での手続きの簡略化が進んでいる。			
37	無人化産業強化 ・無人バス化、ロボット化			
38	さらに10年後も青森市にいたい、又は関わりを保ちたいと思える青森市			
39	青森市に住んでいて楽しいと思う人が住む場所			
40	現在は人口減少や少子高齢化という社会問題に直面しています。そんな中で暗くなったりネガティブな感情ではなく、希望に満ちあふれた人が多くなることを願っています。			
41	観光、地域、仕事など、人により様々あると思う。それを自分の考えとして持ち、さらに人に伝えられる。			
42	青森市に住んでいる人たちが余裕や希望をもって日々の生活を送れて、各々の満足度が高いまち			
43	人口も増えて、子どもたちの負担がかからない生活ができていくこと			
44	親たちが生き生きしている街			
45	何においても人にやさしい街であってほしい			
46	生活しやすい町			
47	現在私達の町会では子供達の声があちらこちらから聞こえてくる町会です。10年後も今の子供達が生活して、今以上に公園から子供達の声が聞こえてくる地域にしたい。			
48	みんなが、仕事の面や日常生活の面でも、収入や移動手段など制限なく自由に選択できる町であってほしいと思う。			
49	不便さはあっても、助け合える社会(青森市)であって欲しい。			
50	自分よりも先の世代もその答えを持てるような環境を自分達で作りに出せる土壌があること。			
51	私は10年後の青森市は明るい人が多くいてくれたらいい。			
52	誰かが変えてくれるのではなく、自らが変わり、青森を支えていってほしい。それは、子育てや少子高齢化にも当てはまると思う。			
53	子育て、仕事、老後の生活を繋げて、人生の見通しの一助となるしくみづくり、選択肢をそろえる必要がある			
54	高齢者、障がい者、弱者にやさしいまちづくりのため、人のつながりを大切にしたい			
55	それを見守る大人や高齢者が清貧で(そりゃ～豊かな方がいいけど)豊の心で過ごせる青森であってほしい。			
56	東京などとの地域格差のない青森			
57	若者だけでなく全ての世代が対話し、課題解決に向け取り組みができる市			
58	あれやってみよう、これやってみよう等、意見を活発に交換できる市			
59	問題に対して、様々な立場の人達が積極的に意見を交換し、協力し合える青森市			
60	市民一人ひとりが「こうしたい」「こうすると良い」をそれぞれに発信、実現していきやすいまち			
61	起業について若者が興味をもっている市。	産業・雇用		
62	青森市の経済人は商圏を拡大させる努力をしてほしい。	産業・雇用		
63	同じ県内でも他の市町村から青森に進出して来るが、青森市から出て行く商工業者が少ない様に感じる。	産業・雇用		
64	2代目、3代目の奮起を願う!	産業・雇用		
65	中央の経済力に頼らなくてもよい経済力	産業・雇用		
66	行政が手助けしなくても自力で、発展できる経済の状況があってほしい	産業・雇用		
67	他の地域から学んだ力を青森に戻って発揮したり、起業が当たり前となって、シャッター街や過疎地域がなくなって、活気ある青森になってほしい。	産業・雇用		
68	企業の充実。	産業・雇用		
69	県外の大手企業が誘致され、若者の就職先がある	産業・雇用		
70	会社を東京から連れてきてほしい	産業・雇用		
71	若者が憧れる職場を増やして、若者であふれる市であってほしい	産業・雇用		
72	働くところ、住むところが十分にある	産業・雇用		まちづくり
73	働ける場所が増えていって欲しい	産業・雇用		
74	仕事を選ぶことができる	産業・雇用		
75	地元で就職して親の生活の面倒も安心してできる	産業・雇用		
76	都会にいかなくても、お金を稼げる町	産業・雇用		

共通するワード: 若者

共通するワード: 魅力

共通するワード: 誇り

共通するワード: Uターン

共通するワード: スマートシティ

推進体制

番号	意見内容	分類		
		仕事をつくる	人をまもり・そだてる	まちをデザインする
		基本構想(将来都市像、基本視点)		
	基本計画(政策・施策・主な取組)			
77	市外に出なくても十分に仕事の選択肢がある	産業・雇用		
78	自分でやりたい仕事が出来、その為に青森にいたいと思える様な青森市	産業・雇用		
79	～多様な生き方を受け入れるまちへ～ ・仕事づくり	産業・雇用		
80	職業を自由に選べる(賃金格差、職場環境などの問題が無い)	産業・雇用		
81	ブラック企業がない。	産業・雇用		
82	老若男女が仲良く活気に満ちあふれている町や、もっと青森の魅力が日本中、世界中に発信されて、今よりもっとインバウンドで来る外国人観光客が増えていること地域ごとのつながりや集まりなど、もっといろんな人にこんな活動があるよと伝えていったりして、世代がかわらずに意見が言い合えたりするまちであること県外にいても「青森大好き!」と思えるようなまち。	観光		
83	観光やねぶた文化など、若者が自慢できる青森市であってほしい	観光		
84	観光地としてにぎやか(温泉や海産物、合浦公園の整備)	観光		
85	ねぶた期間以外でも人が来るような魅力がある	観光		
86	ねぶたのような代表的なものではない、マイナーなものを発信して有名にする	観光		
87	青森市にしかない魅力を持ってほしい(例:聖地巡りができる、青森産品を使ったカフェなど)	観光		
88	人を呼び込めるまち(若い人が”戻ってきたい”と思う、観光客が来やすい)	観光		
89	青森市を東北のシリコンバレーにするために、フリーWi-Fiの増やす	観光		
90	宿泊施設↑	観光		
91	民宿・泊開発	観光		
92	産地直結の店↑(生活費のコストダウン)	農林水産		
93	おいしい食べ物(りんごとか)。	農林水産		
94	地場産品に自信を持ってほしい。→農産物・加工品など	農林水産		
95	2次産業、3次産業が青森市で出来る事 青森市から他市町村や他県へ出せる事 温暖化で農水産物の加工が増えると思うので、加工を増やしていくべきだと思います。	農林水産		
96	農業が衰退しないこと。	農林水産		
97	田畑(一次産業)が都市として機能している	農林水産		
98	むつ湾を活用した産業づくり	その他		
99	青森市を東北のシリコンバレーにするために、シェアハウスを増やして気軽に移住	その他		
100	元から青森市にずっといる人は、青森市にいて良かった。移住してきた人たちは、青森市に来て良かったと思ってもらえるような町であってほしい。	その他		
101	具体的には、情報インフラの整備、交通の利便性向上等により、市内にいながら都市部や海外にと対等に、そして同等に学業やビジネスができる環境づくりをすることで実現できるものとする。	その他		まちづくり
102	大学などで学び、東京で働くが、住むのは青森 リモートワーク、通勤可能になる様な、交通、便の増便 補助等で、定期券等、金銭補助	その他		まちづくり
103	働く所も、都市部からリモートでできることとか、賃金の格差がなくなるようになるといい。	その他		
104	今進学や就職で県外に行っている人に、「やっぱり青森が良い」、「青森サイコー!」と言ってもらえるような市であってほしい。そのために今山積みになっている課題を少しずつでも解消してほしい(ターン、リターン、少子化、高齢化)。	その他	子育て支援	
105	子育てや親との時間もすこせる。		子育て支援	
106	子育てしやすい。		子育て支援	
107	青森市で子育てをしたいと思えるような町。		子育て支援	
108	子育てに日本一やさしい市になってほしい		子育て支援	
109	子育てと仕事両立できる環境が整っているまち		子育て支援	
110	若い人たちが働きやすい、子育てしやすい青森市になってほしい。		子育て支援	
111	10年後、子供達の笑い声であふれる街であってほしい。そのために、女性が子供を産みやすく、育てやすい社会になれたらいいと考えます。		子育て支援	
112	少子化でもありますが、出産して子育てが安心して住こせる青森市!		子育て支援	
113	人口減対策がとれている街 ・子育て対応が市税で強化 ・中高生の集まる場		子育て支援	
114	男性の協力や、病気で保育園や学校に行けない子供たちの一時預かり施設などもあればいいです。		子育て支援	
115	ママ達が、外で働いても専業主婦であっても、好みに働けて、子どもを安心して育てられる環境。(医療の充実、子どもの遊び場、保育士のサポート、ママの子育て相談、発達支援)	子育て支援 健康づくり		
116	少子高齢化対策に気を配ってもらいたい	子育て支援		
117	出生率が向上し、人口増に期待したい。	子育て支援		
118	外国語教育充実	子育て支援		
119	市全体で英語などの外国語を、実際に使える形で学べる環境の整備(ALT増員、早期着手)も肝要。	子育て支援		
120	差別のないように教育から、取り入れてほしい	子育て支援		
121	保育～小学、中学、高校	子育て支援		
122	先生不足も深刻なので、本気で対策を考えたい。	子育て支援		
123	円(金)教育	子育て支援		
124	学校の統合が進み、子ども達や親たちが喜ぶ姿が浮かぶ	子育て支援		
125	青少年の育成が進み、人材が豊富な市となる	子育て支援		
126	子どもがのびのび、自分らしくいられる。	子育て支援		
127	健康な青森市(スポーツ施設無料施設を増やす、新たなスポーツイベントを作る)	スポーツ		
128	医療施設、設備、人材が必要不可欠ですね	健康づくり		
129	衣食住等が集約されている(食料品、病院等)	健康づくり		まちづくり
130	子どものために小児科等の病院が増えている。	健康づくり		
131	小児科など、少ない印象の病院が増えるといい。	健康づくり		
132	病院の設備の完備	健康づくり		
133	病院の統合問題を早期に解決して下さい	健康づくり		
134	短命県の逆襲	健康づくり		
135	健康的な生活を送れるまちであってほしい	健康づくり		
136	雪を怖いと思わないよう、高齢者が積極的に体力づくりに励めるようになってほしい	健康づくり		
137	自殺者がいない。	健康づくり		
138	高齢者が若い人に頼らなくても生きていく社会	高齢者福祉		
139	高齢化社会になっていると思います。1人ぐらしでも楽しく住こせるような青森市!	高齢者福祉		
140	高齢者が介護の必要がない元気な生活で活力のあふれる町。	高齢者福祉		
141	青森市を東北のシリコンバレーにするために、年配者も若返るような取り組み	高齢者福祉		
142	ジェンダーギャップもよりギャップを無くしたい。	男女共同参画		
143	女性の負担が少なくなるようになってほしいです。	男女共同参画		
144	除雪機が各家庭に届いて、一人ひとりに負担がかからない状態になっていること	防災・雪対策(地域防災・克雪体制)	防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)	
145	雪捨て場が少ないので、高齢になっても雪の処理がうまく近隣で活用出来るシステムが出来ればいいです。	防災・雪対策(地域防災・克雪体制)	防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)	
146	個人を否定しない。	その他		
147	若者から高齢者までの全世代が互いに尊重し、耳を傾け、協力し合う青森市!	その他		
148	～多様な生き方を受け入れるまちへ～ ・子ども、高齢者・・・助け合える仕組みづくり	その他		市民協働
149	人に優しい、思いやりのある青森市であってほしいです。 障がい者、高齢者、子供達が、共に支えあえるように、困っている人があれば手を貸し、言葉がけをして、大きな声で笑いあえる、おせっかいな人が、たくさんいてほしい。他人にも目をくばれるように、出来る環境作りをしてほしい。	その他		市民協働
150	弱者という意識がない人でも、自分の苦手、不得意な事を「誰か得意な人が手伝って、私はこれが得意だから手伝える」とお互いさまで助け合える関係性が広がるといいと思います。	その他		市民協働
151	孤独感を感じる人が減る、近所のつながりをより強く	その他		市民協働
152	今、弱者と呼ばれている人たち(障がい者、シングル家庭、低所得者など)が格差を小さくし、必要な物・事が得られない場合には何が必要か声を出せる、弱者が弱者のまま尊重される社会であって欲しい。	その他		
153	貧困者がいない。	その他		
154	松原の文化ゾーンが整備されること			文化
155	互いがSOSを出し合えるような社会であってほしい。 今日の青森市は人と人との繋がりが希薄になっている気がする。(町会や隣・近所との関わり合いの変化、そもそもの人口の減少等...)その中で助けを求めている人は、周りに分かる形で助けを求めることができる。助けを出す側も、積極的にそれが出来る風潮になってほしい。(声をかけると不審に思われてしまうこともあるため)			市民協働
156	津軽人はシャイな人が多いので、照れずに、自分から人と関わって、人と人とのつながりを作っていてほしい。			市民協働

番号	意見内容	分類		
		仕事をつくる	人をまもり・そだてる	まちをデザインする
	基本構想(将来都市像、基本視点)			
	基本計画(政策・施策・主な取組)			
157	どんな立場でも良いから、全員参加型のまちづくりをして声をかけ、会話のはずむ人間関係になって欲しい			市民協働
158	人が人を想えるように。その為に出会いや対話がある機会を場として、年齢も職も性別も問わずに同じ時間を重ねれば気づきがある。そこを感じて、その先を生きる。助け合いが生まれて新しいことへふみ出しやすくなる。青森市の未来は、人は明るくなる。			市民協働
159	人を想い合える市 ・うざいほど声をかけ合う(あいさつ、感謝の言葉など) ・互いに手を貸し合う(除雪、育児などなど) ・一緒に考える(困った人に手を貸し合う)			市民協働
160	一つの意見にこだわらず、地域全体が協力していく形になれば良いと思います。			市民協働
161	地域コミュニティが充実している。			市民協働
162	地域の繋がりを深め			市民協働
163	地域住民どうしの繋がりが有る			市民協働
164	隣近所の付き合いが明るくてきていること			市民協働
165	地域住民同士が小さなことでも「頼り合う」ことができる青森市であって欲しい			市民協働
166	人と人のつながりが希薄でないまち			市民協働
167	駅前のにぎやかさ			まちづくり
168	駅前には人が増えてほしい			まちづくり
169	交通の便↑			まちづくり
170	交通の便が良い			まちづくり
171	交通の充実。			まちづくり
172	交通の便、観光地への行き来が便利になるといい。			まちづくり
173	若者が楽しく住める青森市 仕事は青森市外でもいいので交通が便利になり、住める街であって欲しい。			まちづくり
174	病院など、医師の格差も、交通でカバーできる。			まちづくり
175	長生き県もめざせる!!すべては「交通」 都会⇄青森			まちづくり
176	公共交通等(バス、乗り合いタクシー)網が整備されている。			まちづくり
177	車以外の交通が充実し、職場や施設へのアクセスがよい街			まちづくり
178	誰もが自由に移動できるまちであってほしい			まちづくり
179	車社会であることの自覚を持つ町→横断歩道で歩行者がいたら止まる。 →除雪によって消えた白線をすぐに書き直す。特に横断歩道!			まちづくり
180	交通弱者が自由に行き来できる			まちづくり
181	青森中央付近にも電車が通っている			まちづくり
182	10年後の青森市は公共交通機関が整備され移動に困らない市になってほしい。			まちづくり
183	家など、生活基盤が整いやすいまち。(空き家が増えているはずなのに、家を買いやすくなくてない)			まちづくり
184	魅力的な施設(青森市総合体育館とか)。			まちづくり
185	10年後も、それ以降も残っているような建物がある。			まちづくり
186	高齢者、若い世代が外にあふれている。(公園、トレーニング施設等)			まちづくり
187	海・山・川・広場を生かした遊び場			まちづくり
188	生活環境が整い、地域住民が活き活きとした生活を送れるように環境を整備する青森市(雪対策の徹底、公園の整備、道路の草刈り、道路の整備空き家の整備)			まちづくり防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
189	10年後も雪に強いまち			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
190	雪に強い街作り(老人が住みやすい)			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
191	雪に強い都市 ・重機で寄せる場づくり ・道路幅の広い都市づくり(住宅街)			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
192	雪から解放されたまちづくりを考えてほしい。歩道に雪がない、融雪道設備のビジョンを望む。子供、老人にやさしい除排雪のまちづくり			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
193	除雪が上手、追いついている。			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
194	道の雪片付け			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
195	雪国ですので除雪をしっかりやってもらいたい			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
196	1人暮らしの高齢者が助かると言われている除雪体制づくり完備			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
197	～多様な生き方を受け入れるまちへ～ ・除雪の協力体制			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
198	障がい者も雪道で困らないように歩道の確保をしてほしい。			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
199	冬でも道路に雪が溶けて無い街。 除雪でなくロードヒーティング。			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
200	ロードヒーティングにより雪かたづけによる疲労がない			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
201	ロードヒーティングが行き届いている			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
202	融雪溝を全市に整備			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
203	雪、雪、雪…これを解決出来たら、最高の青森市なんだけど…!			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
204	・子供・お年寄り、動物(ペット)など、「弱者」が安心してくらすことのできる町 →災害避難所など			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
205	～多様な生き方を受け入れるまちへ～ ・空家の利活用			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
206	青森市を東北のシリコンバレーにするために、空き家を活用して民泊に力を入れる			防災・雪対策(都市基盤整備・除排雪)
207	青森になかった店などが、たくさん青森へ入ってきてほしい。また、青森から出ていった人が「また青森に戻ってきたい!!!」と思えるような青森市であってほしい。今ある自然をこわさず、暮らしやすく、楽しい青森市であってほしいと思う。年齢に関わらず、どんな人でも暮らしやすい市であってほしい。			環境
208	また、自然豊かで、かつ、不便のない、子育てするのもに適しているような青森になってほしい。			環境
209	豊かな自然(八甲田とか)			環境
210	雪のエネルギー化			環境
211	雪をエネルギーに変え、誰もが雪が好きになる			環境
212	もっと自然を活用して活気あふれる青森市になってほしい。			環境
213	大学を増やしてほしい。			
214	国立大学設置			
215	大学校がたくさんできること。			
216	専門性の高い大学で世界からの学生が学ぶ街			
217	大学・専門学校が増えている			
218	市内で買い物、遊びを完結できる。			
219	地下ショッピングの町づくり			
220	パチンコ店→モールへ転換			
221	エルムのまちなかに若者が 楽しめる所を!!			
222	若い人にとって魅力のある施設(ショッピングモール等)がある街			
223	ショッピングモールやブランド力のある飲食店を誘致し、若者が遊べる場をつくる			
224	専門店・特化した店がある			
225	駐車場無料だとうれしい。			
226	若者向けの遊べる場所がたくさん。			
227	小・中・高校生・大学生が、青森市で食や買い物、遊び等を完結することができるような商業が発展した青森市であって欲しい			
228	遊ぶ場所に困らない市になって欲しい。			
229	子育て世代が真に求める施策を積極的に行う。→青森市に遊ばせる場所がないから、弘前・八戸に行くわといった機会損失を生ませないことが大事。			
230	イベントの充実。			
231	～多様な生き方を受け入れるまちへ～ ・地域のイベント			
232	好きじゃないところも、好きになれるように 自分達から工夫を!			
233	孫が幸せであること。			
234	ふるさと納税その他で潤った市の財政でどんどん事業を発注できる市になってほしい			
235	国・県からどんどん金を引っ張ってこれる力のある議員もたくさん出てくる市になってほしい			
236	今回の様に多種多様な人が対話を重ね、地に足の着いた実現出来るビジョンを描いて結果を作り出して行って欲しい			
237	選挙など、興味を持って社会のために取り組む姿勢を持っている人が増えるといい。			
238	地元料理、なまりが継承され続けている市。			
239	人口減少が深刻化している中で、人と人との関係性がものすごく重要になってきている。そのため、人や人の集まりである企業団体には目の利益のために個人で行動するのではなく、人と協力し合い、個人で行動する以上の成果を出していけるようになっていきたい。			
240	他自治体と大きく差別化した制度などがある			